

超低湿エアを必要とする実験・研究用に 安定したドライエアを供給します。

オープンドライチャンバー

不活性ガスを使用せず、チャンバー内を超低湿（露点 $-50\sim-60^{\circ}\text{C}$ ）に保ちます。



汎用タイプ (HRG形)



プロセス研究用タイプ (HRW形)

業界初

〈実験・研究者用〉オープンドライチャンバーの特長

1 超低湿のドライエアが簡単に得られます。

長年ハニードライで培った除湿の技術を活かし、超低湿のドライエアが安定して得られる画期的なシステムです。

2 不活性ガスを使用せず、作業性が抜群です。

今までのグローブボックスでわずらわしかった、真空ポンプによる排気、不活性ガスによる置換が不要で、作業効率を飛躍的に向上しました。

3 自由なハンドリング、安全作業が可能です。

不活性ガスを使用しないので、グローブを着脱する必要がなく、チャンバー内に直接手を入れて安全に作業ができ、作業スペースの死角もありません。

4 安いランニングコストでドライエアを得られます。

湿気を嫌う物質を取り扱う時にも高価な不活性ガス（アルゴン・窒素 etc）を使用する必要がありません。

5 省スペースで移動も簡単です。

チャンバー部とドライエア供給ユニットを一体化させたコンパクト設計です。キャスター付の本体は移動も簡単です。

6 便利なオプション部材も充実しています。

脱臭用の活性炭フィルターや、2人で作業ができる背面作業用ハンドリング部など、便利なオプション部材を用意しています。

7 チャンバー部とドライエア供給部の分離も可能です。

プロセス研究用タイプはオプション部材のダクトを使用して、チャンバー部とドライエア供給部を分割可能です。微量計量などで振動を嫌う場合などに便利です。

8 ご使用条件に合わせて製作します。

プロセス研究用タイプのワークスペースは、ご使用の条件や搬入する機器の寸法などに合わせて製作も可能です。

最適な用途

超低湿エアを必要とする実験・研究用

■リチウム電池R&D

電池及び電池材料の研究

■Na、Li等、湿分があると危険な物質の実験

食品・医薬品・半導体関連の研究や大学研究室、工業技術研究所等の研究機関

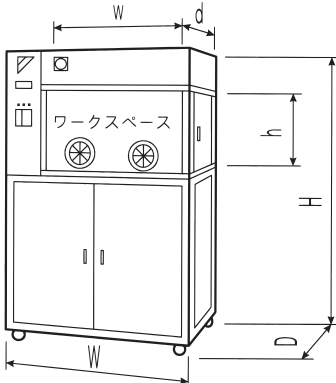
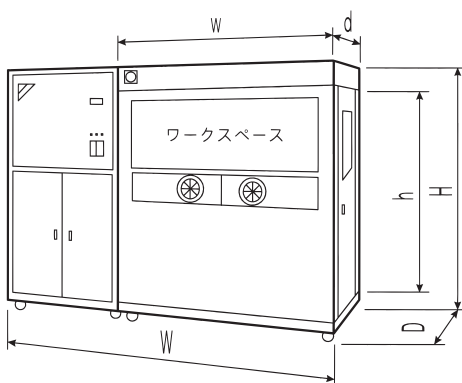
■吸湿性のある無機・有機化学物質を扱う実験

医薬品・接着剤・塗料の研究、化学品・樹脂の研究

■その他、絶乾空気を要求される作業環境の検討

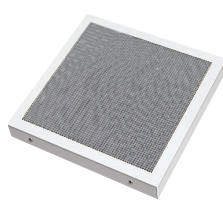
主仕様

- ドライエア供給ユニットとチャンバー部が一体の汎用タイプと、分離可能なプロセス研究用タイプをシリーズ化しています。
- 能力は、露点 -50°C (水分量約25PPM) 用と、 -60°C (水分量約6.5PPM) 用の2シリーズを汎用タイプ、プロセス研究用タイプのそれぞれに標準で設定しています。
- プロセス研究用タイプの寸法は標準寸法です。ご使用の条件や搬入する機器の寸法などに合わせて設計、製作も行います。

形 式	汎用タイプ		プロセス研究用タイプ	
	HRG-50A	HRG-60A	HRW-50A	HRW-60A
寸 法 図				
露 点 (DP℃)	－50	－60	－50	－60
外 形 寸 法 (mm)	W1150×D900×H1796	W1450×D900×H1796	W2400×D900×H1796	W2700×D900×H1796
ワークスペース (mm)	w870×d820×h490		w1400×d820×h1490	
ワーク搬入寸法 (mm)	巾450×高さ400		巾800×高さ1450	
電 源	AC 3φ 200V 50/60Hz			
最大電流値 (A) (50/60Hz)	14.5/14.9	19.2/21.3	16.5/16.9	27.0/29.1
最大消費電力 (KVA)	4.4	5.5	4.8	6.3
製 品 質 量 (kg)	約400	約500	約600	約700
ハンドリング部	1人用:標準付属(シリコンゴム)、2人用:オプション追加可能 ※注)2			
の ぞ き 窓 部	ポリカーボネイト樹脂製			
標 準 付 属 品	露点計、中性能フィルター、キャスター、蛍光灯、内部コンセント(100V)			

注) 1. 実験に使用される溶剤等の中には、性能を低下させるものもありますので、事前にご連絡ください。
(例: 重合物質、高沸点物質等)
2. 2人作業用ハンドリング部(オプション)を使用する場合、汎用タイプは背面側に、プロセス研究用タイプは前面側となります。

オプション部材

ダクト (排気用・ドライエア供給部分割用)	2人作業用ハンドリング部	脱臭用活性炭フィルター
 排気エアを室外に排出する場合や、プロセス研究用タイプでチャンバー部とドライエア供給部を分割する場合に使用します。	 2人作業をしたい場合に追加します。汎用タイプは背面側に、プロセス研究用タイプは前面2人作業となります。	 臭気を吸着して外部に漏れにくくします。